

令和元年9月2日

報道関係者 様

## 令和2年度使用小学校教科用図書採択について

標記のことについて、別添のとおり決定しましたのでお知らせします。

なお、送付しました関係文書は下記のとおりです。

### 記

- 1 島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会に関する規約
- 2 令和2年度使用小学校教科用図書採択に関する基本方針
- 3 教科用図書採択の方法
- 4 島原・雲仙・南島原地区令和2年度使用小学校教科書採択一覧表
- 5 島原・雲仙・南島原地区令和2年度使用小学校教科書採択理由
- 6 令和2年度使用小学校教科用図書採択の事務日程
- 7 平成31年度島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会委員名簿

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市 学校教育課 学事班 担当 平田 賢  
電話：0957-68-5472  
E-mail：gakkyo@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

# 島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会規約

## 第1章 総則

(目的)

第1条 島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会（以下「協議会」という。）は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第13条第4項の規定に基づき、島原市教育委員会・雲仙市教育委員会・南島原市教育委員会の所管する小学校及び中学校において使用する教科用図書（以下「教科書」という。）の採択について協議を行うことを目的とする。

(名称)

第2条 協議会は、島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会という。

(協議会を設ける市の教育委員会)

第3条 協議会は、島原市、雲仙市、南島原市の教育委員会が、これを設ける。

2 教科用図書採択に係る主管教育委員会は、島原市・雲仙市・南島原市のもちまわりとする。

## 第2章 組織

(組織)

第4条 協議会は、委員9人をもって組織する。

(委員)

第5条 委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (一) 各市教育委員会の教育長それぞれ1名
- (二) 各市教育委員会がそれぞれ指名する各市教育委員会の委員それぞれ1名
- (三) 各市の保護者代表それぞれ1名

2 教科用図書の採択に直接の利害関係を有する者及び直接の利害関係を有しないまでも、個別に意見の聴取を受け、著作・編集活動に一定の協力を行うなど、特定の教科書発行者と関係を有する者は、委員となることができない。

3 委員の任期は、8月末日とする。ただし、任期の途中で委員が交代した場合における後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第6条 会長は、各市教育委員会が協議して定めた市の教育委員会の教育長である委員をもって充てる。

2 会長の任期は、8月末日とする。ただし、任期の途中で会長が交代した場合における後任の会長の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長の職務代理)

第7条 副会長は、会長以外の教育長を充てる。

2 副会長は、会長に事故があるときにその職務を代理する。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、会長が所属する教育委員会において処理する。

### 第3章 会議

(会議の招集)

第9条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 委員3人以上の者から会議の招集の請求があるときは、会長はこれを招集しなければならない。

3 会議開催の場所及び日時は、会議に付議すべき案件とともに、会長があらかじめこれを委員に通知しなければならない。

(会議の運営)

第10条 協議会の会議は、会長・副会長及び委員の3分の2以上の者が出席しなければ、会議を開くことができない。

2 会長は、協議会の会議の議長となる。

3 協議会の会議の議事、その他会議の運営に関し必要な事項は、協議会の会議で定める。

(教科用図書の選定の方法)

第11条 教科用図書の選定は、第13条第4項の報告及び長崎県教育委員会が作成した選定資料を参酌し、協議会の会議において協議し、委員全員の一致によって決する。

2 前項の協議が調わない種目があるときは、委員は、当該種目についてそれぞれ選定すべきと考える教科用図書に投票を行い、過半数の投票を得た教科用図書を選定する。

3 前項の場合において、過半数の投票を得た教科用図書がないときは、最多数の投票を得た2種類の教科用図書について投票を行い、多数を得た教科用図書を選定する。

4 前項の場合において、投票を行うべき2種類の教科用図書及び選定する教科用図書を定めるに当たり得票数が同じときは、協議の経過を勘案し、会長がこれを決する。

(選定した教科用図書の通知)

第12条 前条の規定により教科用図書を選定したときは、会長は、遅滞なく関係市教育委員会に対して、選定した教科用図書の種類及び当該教科用図書を選定した理由を通知するものとする。

### 第4章 調査員

第13条 協議会に、教科用図書の選定に必要な教科用図書の調査研究を行うため、調査員を置く。

- 2 調査員は、協議会が種目ごとに学校の教頭及び教諭の中から3人委嘱する。
- 3 教科用図書の採択に直接の利害関係を有する者及び特定の教科書発行者と関係を有する者は、調査員となることができない。
- 4 調査員は、見本の送付があった全ての教科用図書の調査研究を行い、種目ごとに調査研究の結果を取りまとめた資料を作成する。
- 5 調査員は、当該専門の事項に関する調査が終了したときは、解任されるものとする。

## 第5章 選定委員会

- 第14条 協議会に、あらかじめ調査した教科書の選定をさせるため、選定委員会を置く。
- 2 選定委員会の委員（以下「選定委員」という。）は、協議会が種目ごとに学校の校長、教頭及び教諭の中から3人委嘱する。
  - 3 教科用図書の採択に直接の利害関係を有する者及び特定の教科書発行者と関係を有する者は、選定委員となることができない。
  - 4 教科ごとの選定委員の中から、それぞれ選定委員長を選出する。
  - 5 選定委員長選出については、選定委員の互選とする。
  - 6 選定委員は、当該専門の事項に関する業務が終了したときは、解任されるものとする。

## 第6章 議事録及び資料の公表

- 第15条 協議会の会議の議事録及び選定資料については、各市教育委員会において、教科用図書を採択した後、遅滞なく公表する。

## 第7章 経費の支弁の方法

- 第16条 協議会に要する費用は、各市の協議により決定した額について、関係市が負担する。

## 附 則

（施行期日）

- 1 この規約は、平成27年5月28日から施行する。  
（島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会に関する規約の廃止）
- 2 島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会に関する規約（平成20年4月1日）は廃止する。

## 附 則

この規約は、平成29年5月22日から施行する。

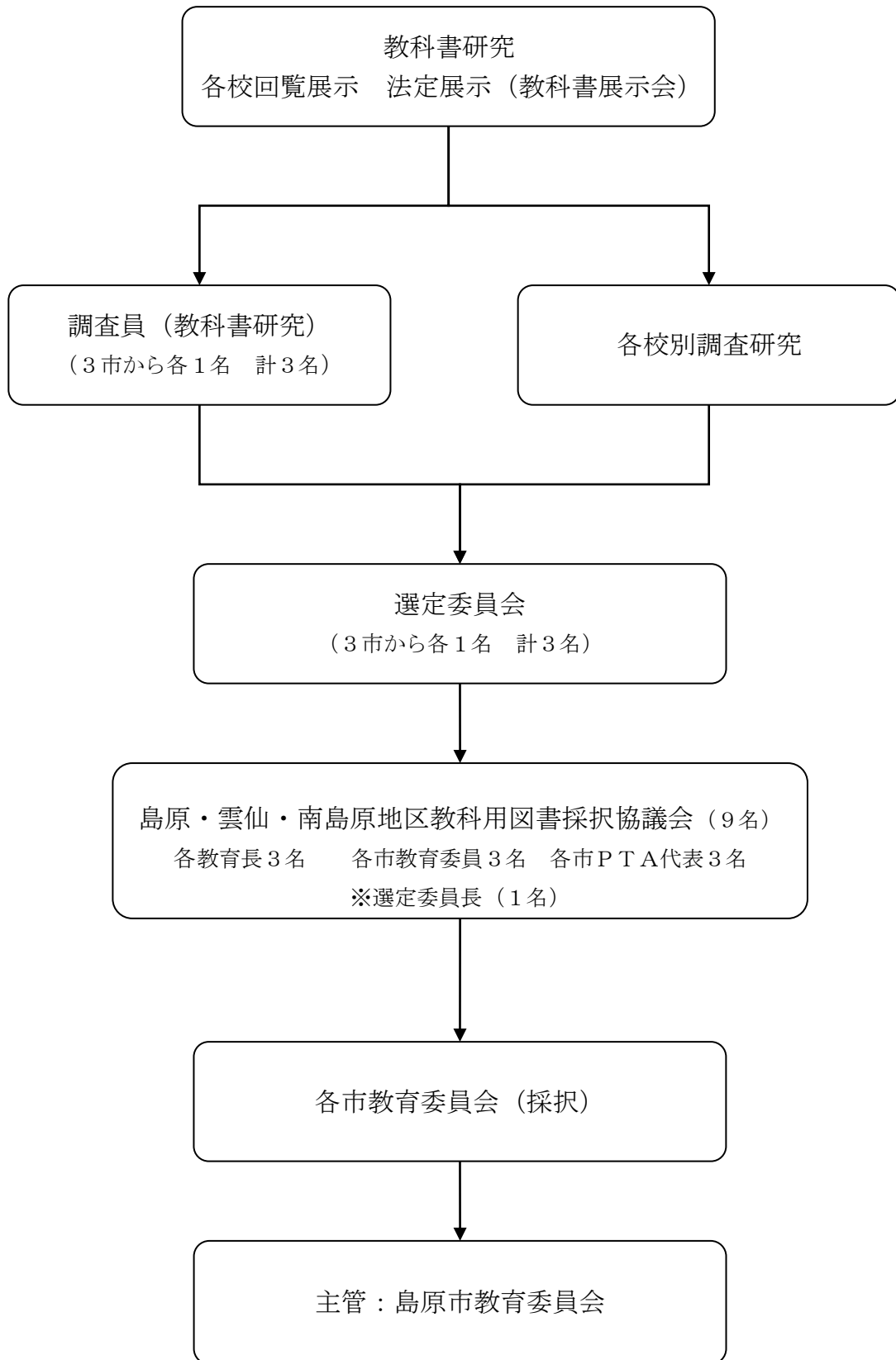
## 令和2年度使用小・中学校教科用図書採択に関する基本方針

島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会

学習指導要領の目標や内容等を踏まえ、一人一人の児童生徒に「生きる力」を育成することを基本的なねらいとする教科書を採択すること。

- (1) 採択に当たっては、教科書内容についての十分かつ専門的な調査研究に基づいて適正に行い、宣伝等にまどわされないよう公正に行うこと。
- (2) 採択のための調査研究資料等は、全ての教科書を対象として、各教科書の特徴が簡潔・明瞭にわかるようなものにし、「より参考になるもの」にすること。
- (3) 採択のための機関を設置し、採択の順序、手続きに遺漏がないようにすること。
- (4) 教科書展示会や教科書研究等の成果を活用するとともに、教職員や保護者等の意見が反映されるようにすること。
- (5) 島原・雲仙・南島原地区の実態、自然的・文化的諸条件を考慮し、島原・雲仙・南島原地区内の児童生徒に適した教科書を採択すること。
- (6) 長崎県教育委員会が作成した「教科書選定資料」を活用すること。

## 採択の方法



島原・雲仙・南島原地区

令和2年度使用小学校教科書 採択一覧表

種 目	出 版 社	教 科 書 名
国 語	1 7 教育出版株式会社	ひろがる言葉 小学国語
書 写	1 7 教育出版株式会社	小学 書写
社 会	2 東京書籍株式会社	新しい社会
地 図	4 6 株式会社帝国書院	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
算 数	2 東京書籍株式会社	新しい算数
理 科	2 東京書籍株式会社	新しい理科
生 活	1 1 学校図書株式会社	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ
音 楽	2 7 株式会社教育芸術社	小学生の音楽
図画工作	1 1 6 日本文教出版株式会社	図画工作
家 庭	9 開隆堂出版株式会社	小学校 わたしたちの家庭科
保 健	2 2 4 株式会社学研教育みらい	みんなの保健
英 語	2 東京書籍株式会社	NEW HORIZON Elementary
道 徳	1 1 6 日本文教出版株式会社	小学道徳 生きる力・道徳ノート

島原・雲仙・南島原地区  
令和2年度使用小学校教科書 採択理由

国 語	教育出版株式会社 『ひろがる言葉 小学国語』
<p>互いに助言し合う際の視点を示し、活動後に自己評価・相互評価する項目を設けるなど学び合いを重視することで、思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されている。</p> <p>説明文では、各単元の手引に目標及び学習過程を明確に示されており、掲載されている「ここが大事」によって、設定された言語活動を通して読む能力を確実に身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>4年「ウミガメの命をつなぐ」では、本県長崎市の新三重漁港が、6年「伊能忠敬」では、壱岐・対馬・五島などの地名が取り上げられ、身近なものとしてだけでなく、ふるさと長崎県への理解を深める一助になるものと期待できる。</p> <p>児童の想像を膨らませるイメージ豊かな写真やイラストを取り上げることで、物語の豊かな読解、説明文の確かな読解へと学習効果が高まるよう十分配慮されている。</p>	

書 写	教育出版株式会社 『小学 書写』
<p>1・2年では、指なぞりの文字は太めに、手本やなぞり書きの文字は細めにするこ とで、児童が段階的に理解できるよう配慮されており、3～6年生では、めあてに沿 った字形とそうではない字形を並べて提示することで、児童自らが思考・判断し、学 びに生かすことができるようになっている。</p> <p>各学年に「レッツ・トライ」「書いて伝え合おう」が設けられ、日常生活や他教科 の学習活動に生かせる内容を豊富に提示することで、教科横断的な学習ができるよう 工夫されている。</p>	

社 会	東京書籍株式会社 『新しい社会』
<p>5年生の「水産業の盛んな地域」の学習において、単元を通して10ページに渡り 長崎漁港が取り上げられている。「くらしを支える造船業」の学習では長崎市が紹介 してある。6年生の歴史学習における江戸時代の様子について、島原・天草一揆、出 島、対馬などが登場するなどふるさと長崎の産業、文化や歴史などについて理解を深 められるようになっている。</p> <p>重要なキーワードを「ことば」として欄を設け、学習内容の確実な習得につながる ようにしている。また、随所に「学び方コーナー」を設け、学習技能を系統的に習得 できるようにしている。</p> <p>「文章でまとめる」「発表する」「話し合う」等の言語活動が重視してあり、習得し た知識を定着させ、思考力・判断力・表現力等の育成が図られるようにしている。</p> <p>全ての単元を通して、単元のめあて、小単元の学習問題、本時のめあてを構造的に 紙面に明示してあり、問題解決的な学習を効果的に進められるようにしている。</p> <p>QRコードが随所に掲載されており、児童が家庭での調べ学習に取り組める。</p> <p>5・6年生において上下巻となっており、特に6年生では、歴史と政治・国際と分 野別に分かれていることで使用しやすく、毎日の持ち運びにも便利である。</p> <p>写真や挿絵、図表なども見やすく、特に見開きを使った迫力のあるイラストや写真 を多数掲示してあることは他者にはない工夫である。</p>	



地 図	株式会社 帝国書院 『楽しく学ぶ 小学生の地図帳』
<p>ユニバーサルデザインを取り入れており、文字が鮮明で、大きさも適切であり、地図記号も立体感ある表現で見やすくなっている。</p> <p>「自動車産業」の学習で、教科書で愛知県豊田市が登場するが、関連工場や流通について地図帳にも掲載してあり、教科書内容を補足できるようになっている。</p> <p>「日本の歴史」のページには、島原・天草一揆や出島、世界文化遺産として端島（軍艦島）、長崎造船所が掲載してあり、本県の伝統・文化や歴史、自然について理解を深める学習に生かせるようになっている。</p> <p>方位や地図記号、距離など学習した知識や技能を生かす問題が設定されており、問題解決のために知識や技能を効果的に活用できるよう工夫されている。</p>	

算 数	東京書籍株式会社 『新しい算数』
<p>単元のまとめや、1単位時間のめあて、まとめ、練習がバランスよく配置され、スモールステップで段階を追いながら、分かりやすく学べるようになっている。</p> <p>単元の冒頭に、その単元で用いる既習事項のふりかえりができるよう工夫されており、単元中には「今日の深い学び」のページを設定し、論理的に考えたことを伝え合いながらそれぞれの考え方のよさに気づくことができるよう工夫されている。</p> <p>単元末に、「いかしてみよう」「つないでいこう算数の目」というページを設定し、学んだことを生活に生かしていこうとする工夫がなされている。</p> <p>巻末の補充問題が基本問題と発展問題の2段階で構成され、習熟の状況に応じる工夫がなされている。</p>	

理 科	東京書籍株式会社 『新しい理科』
<p>思考力・判断力・表現力を重点的に育成する場面「レベルアップ理科の力」や理科の見方・考え方を示した「理科のミカタ」など、各学年の重点指導事項を児童及び教師が意識しながら学習できるよう工夫されている。</p> <p>学習前と後の自分自身の変容を意識させる問いがあり、分かる喜びと自らの成長を感じさせ、学習意欲を高める工夫がある。巻頭・巻末の資料（学び方・調べ方を身に付けよう）に、学び方・実験器具の扱い方などが分かりやすくまとめてあり、初めての指導だけではなく、再確認の場合にも見付けやすく活用しやすい。</p> <p>A4判を採用されており、問題解決の学習過程が分かりやすいよう、配置や文字の大きさが工夫されていたり、考える力を育成するための対話の具体例が示されたりしている。</p> <p>大きく、見やすく、わかりやすい、写真や図表がふんだんに使われている。</p>	

生 活	学校図書株式会社 『みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ』
<p>入門期からの児童にとって、どの子にも分かりやすいユニバーサルデザインの教育の視点から、写真や文字、イラストなどが大きくて見やすくすっきりとしており、また「ものしりシート」にも遊び方などが多数掲載されているなど、低学年の児童にとって、より適切である。</p> <p>「まちのきせつ」では、「のんのこまつり」を掲載することで、本県の季節行事への興味・関心を高めることができるよう配慮されている。</p> <p>巻頭では、スタートカリキュラムとして、「みんななかよし いちねんせい」のページを設け、入学したての児童が、自分のめあてを設定できるよう工夫され、巻末では、「みる・あそぶ・はなす・きく・かく・はっぴょうする」などの学び方を掲載し、基礎的・基本的な技能を身に付けることができるよう工夫されている。</p> <p>観察カードや記録例がより詳しく、具体的に掲載されているなど、表現のための工夫がなされている。</p> <p>教科書が、机の引き出しの縦の大きさよりも短く、収納や出し入れの際の扱いやすくなっている。</p>	

音 楽	株式会社 教育芸術社 『小学生の音楽』
<p>全体的に、教材の特性を生かし多様で効果的な学習活動を展開することで、豊かな情操を培うことができる。</p> <p>各題材で取り扱う教材曲ごとにねらいを色分けして明確に示してあり、共通事項を教材曲ごとにページ下部に明記してあることで、表現及び鑑賞の各活動と共通事項の学習を一体として行い、児童が理解を深めることができるよう工夫されている。</p> <p>体の動きを取り入れた活動や、友達と伝え合う活動を取り入れることで、共通事項を身に付けることができるよう工夫されている。</p> <p>1ページの文章が質・量ともに適切であり、吹き出しや児童に親しみやすいキャラクター等を用い、主体的に学べるような工夫がされている。</p>	

図画工作	日本文教出版株式会社 『図画工作』
<p>写真や挿絵、テーマなどで子どもたちの「作ってみたい」「やってみたい」という学習意欲を高める点や、発想のヒントを伝えたり学びを促したりするキャラクターの吹き出しを全ての題材に配置したりすることにより、感性を高めて豊かな創造につなげていくという点において効果的である。</p> <p>低・中・高学年ごとにテーマを設定し、体全体を使った造形活動やテーマと関連した題材を配列することで、児童が主体的に創造活動に取り組むことができるよう配慮されている。</p> <p>長崎市の眼鏡橋や城山小学校が題材として取り上げられており、ふるさと長崎や平和と学習と関連した造形活動ができるように配慮されている。</p> <p>実際の活動場面の掲載、題材名のデザイン上の工夫、写真のサイズに大小の動きをもたせるなどの構成にすることで、学習意欲を喚起するよう工夫されている。</p>	

家 庭	開隆堂出版株式会社 『小学校 わたしたちの家庭科』
<p>各題材のはじめに、なぜそうするのかという問いかけを設定することで、日常生活を振り返り、課題を発見することができるよう工夫されている。</p> <p>四つ葉のクローバーのキャラクター案内役が各所に配置され、思考力・判断力・表現力等が育成されるように工夫されている。</p> <p>問題解決のプロセスに沿った「めあて」と「ふり返し」、「できたかな」での技能チェック、調理の様子やミシンを使った製作の仕方、実験動画等、QRコードを読み取ることができる学習内容を補完する動画コンテンツや写真、図等によって、知識・技能が確実に習得されるよう工夫されている。</p> <p>身に付けた知識や技能を「生活に生かそう」「家庭で実践しよう」などにより、実際の生活に生かすことができるように工夫されている。</p> <p>巻末の「2年間の学習のふり返し」を設定することで、見通しをもって学習したり自分の成長を実感したりして、主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう工夫されている。</p> <p>「煮干し」「カステラ」「具雑煮」「大村寿司」「長崎の小学校と自治会による給食の生ゴミの堆肥化」を掲載することで、ふるさと長崎の食材や食文化、特色ある活動などに気付くことができるよう配慮されている。</p>	

保 健	株式会社 学研教育みらい 『みんなの保健』
<p>各項目のはじめに学習課題を明示し、学習内容や学習の進め方を示したり、課題解決のためのヒントを随所に設けたりすることで、学習への見通しを持ち、主体的に学習が進められるように工夫されている。</p> <p>「もっと知りたい・調べたい」というコーナーを設け、健康に関して多様な観点から、児童が興味を持ちやすい情報を与えることで、幅広い知識を身につけることができるように配慮されている。</p> <p>例えば、3年生の「健康な生活」など、学習内容を1項目ごとに見開き2ページで構成することで、学習内容と学びの手順が一目で分かるように工夫されている。</p> <p>イラストは、学習内容を的確に表現するとともに、児童が親しみを持てるものとなっている。</p>	

英 語	東京書籍株式会社 『NEW HORIZON Elementary』
<p>毎時間、少しずつ文字に触れ、文字を繰り返し学習するようになっている。</p> <p>5年・6年教科書の他に、単語や基本的な表現をまとめた別冊を活用させることで、学習内容の定着に役立つよう工夫されている。</p> <p>導入の時間に、1年間の学習内容を見通せる構成になっており、児童の主体的な学習態度を育成する工夫がされている。</p> <p>全単元が見開き構成になっており、繰り返し学習することで知識・技能の習得につながる。</p> <p>複式の授業を実施する際も使いやすさにつながることを期待できる。</p> <p>二次元コードから豊富な音声教材と動画のコンテンツを利用することで、学習意欲を高めるよう工夫されている。</p> <p>3Unit ごとに、担任が、子どもの言語活動を評価できるページが設けられている。</p>	

道 徳

日本文教出版株式会社 『小学道徳 生きる力・道徳ノート』

「人とのかかわり」を重要テーマに、いじめ防止に関する複数の教材を続けて学習するように位置付けることで、いじめをしない、許さない心を育むことができるよう配慮されている。

補足説明等を詳しく記載したり、タイトル部分にあらすじを示したりすることで、読み取る際の負担軽減になるよう配慮されている。

「学習の手引き」では、教材文の挿絵と児童の写真を区別して掲示したり、「心のベンチ」では、教材文に関する写真や説明を掲示したりすることで、学習意欲と学習効果が高まるよう配慮されている。

低学年では、発行者編集の教材文を、高学年になるにつれて、先人や著名人、スポーツ選手が夢に向かう中で悩み、葛藤し、克服していく姿を取り上げることで、自分らしさを発揮し、よりよく生きることの喜びを感じ取ることができるよう配慮されている。

教材文の後に、学習の視点を設けるとともに、別冊「道徳ノート」に自分の思いや考えを記述できるようにすることで、児童がねらいに迫ることができるよう配慮されている。

令和2年度使用小学校教科用図書採択の事務日程

【島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会】

日 時	会議事務内容	場 所
5月27日(月) 14:00～15:00	第1回島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会 (1) 島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会結成 ・採択協議会の会長・副会長選出 ・事務局の決定 (2) 令和2年度使用小学校教科用図書採択基本方針の決定 (3) 採択事務日程の決定 (4) 事務内容の説明 (5) その他	有明総合文化会館 2階会議室
6月10日(月) 10:00～16:00	第1回調査委員会 (1) 教科用図書採択基本方針の説明 (2) 採択事務及び調査研究の説明 (3) 審議	有明公民館 大ホール
6月17日(月) 10:00～16:00	第2回調査委員会 (1) 調査内容の留意点 (2) 審議	有明公民館 大ホール
7月1日(月) 10:00～16:00	第1回選定委員会 (1) 教科用図書採択基本方針及び審議の留意点 (2) 審議	有明公民館 大ホール
7月8日(月) 10:00～16:00	第2回選定委員会 (1) 選定内容及び審議の留意点 (2) 審議	有明公民館 大ホール
7月12日(金) 10:00～16:00	第3回選定委員会 (1) 選定内容及び決定の留意点 (2) 審議	有明公民館 大ホール
7月22日(月) 14:00～16:00	第2回島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会 ※採択本の推薦決定	有明公民館 2階講義室
7月下旬・8月上旬	令和2年度使用小学校教科用図書採択本の決定	各市教委

5月下旬～6月中旬	小学校教科書見本本閲覧、各学校調査書作成	
長崎県教科書センター	島原センター (県立島原商業高等学校) 口之津センター (県立口加高等学校)	

平成31年度 島原・雲仙・南島原地区教科用図書採択協議会委員名簿

	所 属 ・ 職 名	氏 名	備 考
1	島原市教育委員会教育長	森本 和孝	会 長
2	雲仙市教育委員会教育長	山野 義一	副会長
3	南島原市教育委員会教育長	永田 良二	副会長
4	島原市教育委員会委員	立花 博	
5	雲仙市教育委員会教育長職務代理者	前田 眞一	
6	南島原市教育委員会委員	近藤 孝信	
7	島原市PTA連合会会長	北浦 誠治	
8	雲仙市PTA連合会会長	梅津 豊輝	
9	南島原市PTA連合会会長	中村 修一	